

年末おける犯罪の抑止!

茨城県警察では、年末における犯罪の抑止活動を推進しています

取り組み重点

1 住宅侵入窃盗の被害防止

外出する際は、たとえ少しの時間でも確実に鍵を掛けましょう。
就寝時や在宅中でも鍵を掛ける習慣をつけましょう。
鍵を掛けている場合は窓ガラスを破壊して侵入される被害が多いため、
防犯フィルムや補助錠、防犯ブザーなどで対策をしましょう。
屋外に防犯カメラやセンサーライトを設置しましょう。



2 自動車盗の被害防止

車両にパー式ハンドルロックやタイヤロック等の盗難防止装置を設置しましょう。
保管場所にセンサーライトや防犯カメラ、音や光を発する盗難防止装置等を設置しましょう。
駐車場に扉がある場合は、頑丈な鍵を設置して必ず施錠しましょう。



3 ニセ電話詐欺の被害防止

- ～ こんな電話・メールは全て詐欺 ～
「キャッシュカードを預かる」「暗証番号を教えて」
「携帯電話番号が変わった。至急お金が必要だ。」
「コンビニで有料サイトの未納料金を払え」



～ 対策 ～

犯人は自分の声を録音されることを嫌がります。
留守番電話設定の利用や迷惑電話防止機能付き電話機の設置をお願いします。
契約した覚えがない請求は無視し、まず警察や家族へ相談しましょう。

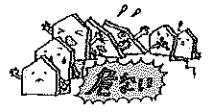


年末年始の雑踏事故を防止しましょう!

年末から年始にかけて各地で開催される様々な催事や、神社・仏閣へ初詣に出掛ける方へ
混雑する場所では、迷子や貴重品の紛失、転倒事故、スリなどの事件が発生するおそれがあります。
事故や事件の被害に遭わないよう、出掛ける際は、次のことに注意してください。

1 人混みでは、不必要に立ち止まらない、人の流れに逆らわない

不必要に立ち止まったり、先を争って前の人を押したり、流れに逆らって進もうとしたりすると、転倒したり、将棋倒しのように大勢の人が倒れ込む事故につながります。ゆずり合いの気持ちを持った行動をお願いします。



2 催事等の情報の事前確認

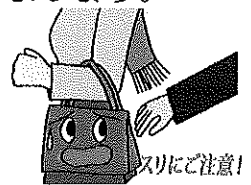
新型コロナウイルス感染防止対策等のため、催事等が中止となったり、混雑の状況によっては、会場等への入場が制限されることもありますので、出掛ける前に催事等の情報をよく確認しておきましょう。また、警察官や警備員、係員の指示には従って行動してください。

3 足もとに注意

夜間は、足もとが暗く見えにくいことや、積雪や凍結などにより足場が悪くなっていることがあるので注意が必要です。転んで怪我をしないように、歩きやすい履き物を選びましょう。

4 飲酒後の外出は控える

お酒を飲む機会が多くなると思います。飲酒をしてから外出すると、アルコールの影響で運動能力や判断力が低下し、階段を踏み外したり、転倒したりして思わぬ怪我をしてしまうかもしれません。注意してください。



5 貴重品は体から離さない

人混みの中では、財布などの貴重品をなくしたり、スリやひったくりなどの犯罪被害に遭うおそれがありますので、バッグや財布などの貴重品は体から離さないようにしましょう。